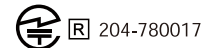


# Wireless Stereo Earphone



OWL-BTEP05 シリーズ



## Bluetooth ワイヤレスイヤホン 取扱説明書

このたびは、弊社Bluetoothステレオイヤホンをお買い求めいただきありがとうございます。  
本取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

### パッケージ内容の確認

- Bluetooth イヤホン 本体
- 充電用 USB ケーブル
- イヤーチップ (S、M、L 各 2 個)  
※ M はイヤホンに装着済みです。
- 取扱説明書兼保証書 (本書)



～すべて入っているか確認してください～

## 充電する

イヤホン本体の USB 充電ポートに、付属の充電用 USB ケーブルをつなぎ、反対側を充電器や、PC 等の USB ポートに接続します。  
充電中はインジケータが赤色で点灯し、充電が完了すると青色に変わります。

## ペアリング登録方法 (Bluetooth 機器との初期登録)

Bluetooth イヤホンを使用するには、最初にスマートフォンなど接続機器とペアリング登録を行う必要があります。  
ペアリング登録が完了すると、その後は自動でペアリング接続が行われます。※  
※接続機器の Bluetooth が有効で、両方の電源が入っている場合。(両方の機器が 10m 以上離れていると接続されません。)

### スマートフォンとペアリング

- 1 スマートフォンの設定で Bluetooth をオンにします。
- 2 イヤホンのマルチファンクションボタン (以降 MF ボタン) を長押しすると電源がオンになり、イヤホンが振動します。
- 3 インジケータが“赤色/青色が交互に点滅”することを確認します。(ペアリング登録の待機状態になります。)
- 4 スマートフォンのデバイスリストからイヤホン名“OWL-BTEP05”を選択します。
- 5 イヤホンのインジケータが 6 秒毎に青色が 2 回点滅する状態になればペアリング登録は完了です。

#### iOS の設定方法

「設定」→「Bluetooth」をタップ→Bluetooth をオンにし、対象のデバイスをタップします。



#### Android の設定方法

「設定」→「Bluetooth」をタップ→Bluetooth をオンにし、対象のデバイスをタップします。



### PC とペアリング

- 1 イヤホンのマルチファンクションボタン (以降 MF ボタン) を長押しすると電源がオンになり、イヤホンが振動します。
- 2 インジケータが“赤色/青色が交互に点滅”することを確認します。(ペアリング登録の待機状態になります。)
- 3 PC の Bluetooth コントロールソフト、または OS 標準のソフト (例: IVT ソフト) を起動し、Bluetooth デバイス検索メニューを選択します。イヤホン検出すると、デバイスリストに Bluetooth デバイス名“OWL-BTEP05”が表示されます。
- 4 “OWL-BTEP05”を選択し、“このデバイスをペアリングします”を選択します。
- 5 イヤホンのインジケータが 6 秒毎に青色が 2 回点滅する状態になればペアリング登録は完了です。  
※手順は PC や OS によって異なる場合がありますので、詳しくは PC のマニュアルにしたがってください。



左右のイヤホンはマグネットで吸着します。

イヤホン側

インジケータ

+ - ボタン

MF ボタン  
マルチファンクション  
ボタン

マイク

USB 充電ポート

インジケータについて

状態	説明
赤/青交互点滅	ペアリング登録の待機状態であることを示します。
青点滅 (6秒毎に2回点滅)	ペアリング接続状態であることを示します。
赤点滅	バッテリーが低下していることを示します。
赤点灯	充電中であることを示します。
青点灯	充電が完了したことを示します。

## 機能と操作方法

機能	操作方法
電源オン/オフ	電源オフの状態でも MF ボタンを 3 秒間長押しすると電源がオンになりイヤホンが振動します。 (イヤホンの振動と同時にピープ音が聞こえ、インジケータが点滅します。) 電源オンの状態で MF ボタンを 3 秒間長押しするとイヤホンが振動し、電源がオフになります。
ペアリング登録と解除	ペアリングの登録は左記の“ペアリング登録方法”を参照してください。 ペアリングの登録を解除する場合は、スマートフォンや PC の設定から、ペアリング登録を解除してください。※解除方法に関しては接続機器のマニュアルを確認してください。
ペアリング接続	スマートフォン、PC や他の Bluetooth 機器とペアリングします。 Bluetooth 機器とのペアリング登録が完了していれば、イヤホンの電源をオンにするだけで自動的にペアリング接続します。
充電警告	定期的にピープ音が聞こえ、インジケータが赤色で点滅したらバッテリー残量が少ないことを示します。
● 音楽再生	
音楽再生 / 一時停止	MF ボタン短押しで音楽の再生 / 一時停止します。
ボリューム	“+” ボタン短押しで音量が上がります。“-” 短押しで音量が下がります。 (音量が最大、または最小になるとピープ音が鳴ります。)
曲送り / 曲戻し	“+” ボタン長押しで次の曲に移ります。“-” ボタン長押しで曲の先頭に戻ります。 すぐにもう一度“-” ボタンを長押しすると、前の曲に戻ります。
● ハンズフリー通話	
電話に出る	電話が掛かってくるとイヤホンが振動します。 電話にでるには、着信音が鳴っている間に MF ボタンを短押しします。
電話を終える	通話を終えるには、MF ボタンを短押しします。
着信拒否	着信中に MF ボタンを長押しすると、掛かってきた電話を拒否します。
保留 (ミュート)	通話中に MF ボタンをダブルクリックすると、通話を保留します。 再度ダブルクリックすると保留を解除します。
リダイヤル	スタンバイ時または、音楽再生時に MF ボタンをダブルクリックすると最後に発信した相手に電話を掛けます。
ボリューム	通話中: “+” ボタン短押しで通話音量が上がります。“-” 短押しで通話音量が下がります。 着信中: “+” ボタン短押しで着信音量が上がります。“-” 短押しで着信音量が下がります。



## 安全にお使いいただくために

- 自動車やバイク、自転車などの運転中に、本機は絶対に使わないでください。交通事故の原因となります。
- 踏切や駅のホーム、車道、工事現場など、周囲の音が聞こえないと危険な場所では使わないでください。
- 雷の時に使用しないでください。異常動作や落雷の危険があります。
- 病院内や医療用電気機器のある場所で使わないでください。  
本機からの電波が医療用電気機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となる恐れがあります。
- 火災報知器などの自動制御機器の近くで使わないでください。  
本機からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となる恐れがあります。
- 航空機内では使わないでください。本機からの電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となる恐れがあります。
- 大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。耳を守るため音量を上げすぎないようにご注意ください。
- 本機が肌に合わないと感じたときは使用を中止して、医師にご相談ください。
- 心臓ペースメーカーを装着している方は、装着部から20cm程度以上離してください。  
本機からの電波がペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。
- 本機は精密機器のため落としたりぶつけたりせずに、ていねいに扱ってください。決して火の中には、入れないでください。
- 充電式電池が液漏れした時は、素手で液にさわらないでください。  
目に入った場合は、手でこすらずすぐに水道水などきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。
- 故障や感電の原因となるため、本機を分解、改造しないでください。  
また分解、改造が電波法に抵触する場合、法律により罰せられることがあります。
- 完全防水でないため、水濡れにご注意ください。また水濡れによる故障は保証対象外となります。
- 湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や直射日光のあたる場所には置かないでください。
- 本機を異常な温度(0℃以下、4.5℃以上)で保管しないでください。
- イヤーピースが汚れたら本機からははずして薄めた中性洗剤で手洗いしてください。洗浄後は水気をよくふいてから取り付けてください。
- 付属の充電用USBケーブルは、本製品専用ケーブルです。弊社製品、他社製品では使用しないでください。  
また、弊社他製品、他社製品の付属ケーブルを本製品に使用しないでください。
- 本機はリチウムポリマー電池を使用しています。廃棄する際は、自治体指定の廃棄方法に従ってください。

## ■製品仕様

Bluetooth	Ver.4.1	スタンバイ時間	約1000時間
Bluetoothプロファイル(※1)	HSP、HFP、AVRCP、A2DP	最大再生時間	約14時間
オーディオコーデック	SBC	充電時間	約2.5時間
動作距離(※2)	10m	サイズ(L×W×H)	400×17×10mm
ノイズリダクション	CVC6.0	重量	44g
防水	IPX4		

※1 HSP=イヤホンと通信。 HFP=ハンズフリー通話を行う。 AVRCP=AV機器のリモコン機能を実現。  
A2DP=ステレオ音声をイヤホンに伝送する。

※2 動作距離は目安です。周囲の環境や建物の構造、電子レンジなど、2.4GHz帯を使用する機器や無線などの干渉により受信距離が短くなる場合があります。

## FAQ よくあるご質問

### Q. イヤホンの電源がオンしません。

A. バッテリーが充電されていることを確認してください。

バッテリー電圧が低いと動きません。

### Q. 音楽再生時に音が出ません。

A. イヤホンとスマートフォン、またはPCとの接続を確認してください。

接続していない場合は、再接続しボリュームを調整してください。

### Q. スマートフォンやPCでイヤホンを検出できません。

A. スマートフォンで検索する時に、イヤホンがペアリングモードになっていることを確認してください。

(ペアリング方法については「ペアリング登録方法」を参照してください)

## 保証書

### 1. 保証について

保証書は記載内容を確認の上、大切に保管してください。保証期間はご購入日より1年間です。  
無償修理規定に従った内容で無償修理いたします。保証期間経過後の修理に関しましては有償修理となります。

### 2. 無償修理規定

正しい使用方法に従った上で装置が正常に動作しなかった場合、保証期間内と認められた場合に限り無償修理が適用されます。また、適用範囲は本体及び本体の付属品までとなります。  
修理不可能の場合で同じ製品が既に弊社に無い場合、同等品での代替で対応する場合があります。  
保証期間内であっても次の各項に該当する場合は保証対象外又は有償修理となります。

- 使用上の誤り及び当社以外での修理、分解、調整、改造による故障及び損傷。
- お買い上げ後の落下、不適當な取付けなど、不適當な取り扱いによる故障及び損傷。
- 火災・地震・落雷・水害・その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。
- 故障の原因が本製品以外(ユーザーシステムなど)にあつて、それを点検修理した場合。
- 本保証書のご提示が無い場合。
- 本保証書に購入年月日・お客様名・販売店名の記載が無い場合。
- 本保証書に記入された事項を許可無く書き換えた場合。
- 機能上差し支えない小傷・退色、及び私的感覚など。
- 高温・高湿度環境下での使用及び、ほこりやごみの付着・虫などの侵入を原因とする故障など。
- オークション、中古販売及び譲渡等により本製品を入手場合など。

本製品の故障や使用によるデータの変化や消失などによる、直接損害・二次的な損害(データ製作費用・期待利益の喪失等)については一切その責任を負いません。

型名	OWL-BTEP 05 シリーズ		
お買い上げ年月日	年	月	日
保証期間	お買い上げ日より1年間		
保証対象	本体		
お客様	ご氏名		
	ご住所		
	電話番号	( )	-
販売店印、レシート添付欄			

本書は、本記載内容で無償修理させていただくことをお約束するものです。万一、保証期間内に故障が発生した場合は、本書を御提示の上お買い上げの販売店に修理をご依頼下さい。また、本保証書にご購入店の捺印が無い場合は購入レシート等で代用可能ですので必ずレシートは本保証書と一緒に大切に保管して下さい。  
本保証書は、日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.

MBT01-0010-00



## 株式会社オウルテック

〒243-0422 神奈川県海老名市中新田5-24-1

webサイト <http://www.owltech.co.jp>

web内のメールフォームよりお問い合わせください。  
保証適用の際は購入履歴が必要となります。

☎ 046-236-3522 平日10時～12時/13時～18時